

にほんごワークブック①学習サポート動画

県は、来日して間もない日本語指導が必要な外国人児童生徒等が、日本の生活習慣や学校生活を理解し、初期の日本語指導を進めるために「にほんごワークブック①」を作成し、県ホームページに掲載している。ワークブック①の学習を指導する際には、適応指導員は通訳支援員等、児童生徒の母語が分かる指導者の補助を受けて指導をすると効果的であるが、それらの支援員が常駐する学校は少ない状況である。

本学習サポート動画には、ポルトガル語版、タガログ語版、中国語版があり、児童生徒が母語の助けを受けながら、日本語で学習を進められるようになっている。活用場面としては、次のことが考えられる。

◆取り出し指導による日本語指導

◆家庭での学習

今後、本教材が、各学校における初期の日本語指導の手助けになることを願っています。

【収録内容】

がっこうせいかつ	ひらがな	ことばのべんきょう
1 あいさつ	1 よむ	1 ぶんぼうぐ
2 トイレ	2 みつける	2 もちもの
3 きゅうしょく	3 かく①	3 きょうしつのなか
4 ほけんしつ	4 かく②	4 がっこうたんけん
5 きょうしつのことば	5 かく③	5 きょうかめい
6 そうじ		6 からだ
7 じかんわり		7 かぞく
8 れんらくちょう		8 どうぶつ
9 としよつ		9 たべもの
10 あそび		10 うごきのことば(どうし)
11 とうげこう		
12 いのちをまもるくんれん		
13 がっこうぎょうじ		

【留意点】

- ◆指導の順序としては、①「がっこうせいかつ」を学習させ、日本の生活や学校について理解させ、②「ことばのべんきょう」で「がっこうせいかつ」に出てくる言葉を学習させ、③「ひらがな」で文字指導をする。児童の様子を見ながら、内容の順序は変えることもできる。
- ◆学習動画で学習した後は、先生と児童のやり取りの時間を設け、言葉を繰り返させたり、実際の場面を想定して使わせたりすることで、楽しく学びながら、日本語を定着させる。
- ◆文字を読む・書く指導を急がず、まずは、聞く・話す時間を確保する。